

グループウェアもワークフローも まるっと Google Workspace で実現

株式会社 USEN Smart Works

代表取締役社長

大下幸一郎 / Koichiro Oshita

スピーカー自己紹介



大下 幸一郎 株式会社USEN Smart Works 代表取締役社長

2006 年 4 月 株式会社USEN 人事部へ入社。グループ全体の社内広報、新卒採用などを担当し、2008 年にネットワーク法人営業部門(現 USEN ICT Solutions)へ異動。ネットワーク、セキュリティなど法人向け営業にて年間表彰複数回。 2008 年から開始したクラウド サービス拡大に伴い異動。Google Workspace、Microsoft 365、LINE WORKS、サイボウズなどの取り扱いを拡大し、2019 年より USEN Smart Works として分社化。代表取締役社長として今に至る。

- USEN Smart Works のご紹介
- Google Workspace といろんなツール

USEN-NEXT GROUP のご紹介

必要とされる次へ。

経営統合によって当社グループの事業領域は大きく広がりました。 それに伴い、私たちを支援してくださる全ての皆さまからの期待が高まっていることを強く感じています。

一方、私たちを取り巻く環境を見渡してみると、新技術の急速な発展、労働力人口の減少など、 その変化は年々激しさを増し、新たに生じてくる社会課題は複雑化・多様化しているように思えます。

必要とされる次へ。

次の課題を予見し、気づき、解決策を見い出し、提案する。社会が必要とするサービスを提供し、 社会から期待され必要とされる企業グループであり続けたい、 そんな思いを表した言葉を USEN-NEXT GROUP のブランド スローガンに掲げています。 USEN-NEXT GROUP







ALMEX

U-NEXT







































USEN Smart Works のご紹介

商号	株式会社 USEN Smart Works
所在地	東京都品川区上大崎三丁目1番1号 目黒セントラルスクエア
設立年月日	2019年3月1日
資本金	10 百万円(2021年8月31日)
事業所数	2ヵ所
従業員数	32 名(2021年8月31日現在)
事業内容	・電気通信事業法に基づく電気通信事業(届出番号 / A-31-17036) ・SaaS 事業
役員構成	
	取締役会長 宇野 康秀
	代表取締役社長 大下 幸一郎
	取締役 青柳 陽一





沿革	2008 年 10 月	Google Apps(現 Google Workspace)を販売開始
78		クラウド サービス事業参入
	2019 年 5 月	株式会社 USEN ICT Solutions より SaaS 事業を継承し、
		株式会社 USEN Smart Works として事業を開始
	2021年7月	2020 Google Cloud Expansion Partner of the Year - Japan を受賞

コーポレートミッション 働き方を一歩前へ

働き方が完成しているお客様よりも、働き方に課題をお持ちのお客様のほうが多い。

USEN Smart Works としてお客様へ働き方を完成させましょう! という強みを持つことを目指すのではなく、働き方を一歩前に進める事ができたと感じていただけるような価値をお客様へ届けていきたいという想いを持ってこの言葉へたどり着きました。

ホワイトボードで出勤しながら予定を共有をしている会社がクラウドツールを導入するだけでイノベーションとお声をいただくことがある反面、Google Workspace 最上位プランを導入してしまえば働き方に困っていないということでもありません。

お客様のお困りごとに耳を傾けて、いま USEN Smart Works ができることをしていきたい。



グループウェアもワークフローも まるっと Google Workspace で実現







USEN Smart Works は、 Google Cloud のプレミア パートナーです。

株式会社 USEN Smart Works は Google Workspace 日本展開直後からサービスを取り扱っており、これまでに数千社以上の導入実績があります。

for Collaboration

Google Workspace































chromebook Windows365

for Corporate















™Money Forward IT管理クラウド

for Security

HENNGE ONE







本セッションの目的

Google Workspace を導入いただければ、とても便利にご利用いただけます。

ただ、最上位のプランを導入いただいたとしても1つのツールですべてが完結している というお客様は少ないように思えます。

本セッションは Google Workspace をとことん使い倒していきましょうという上級者向けのセッションではなく、メールもチャットもグループウェアも、ワークフローも、管理者画面もバラバラで少しでもまとめたいという日本全国の方々に向けて、働き方の次の一歩、Google Workspace と rakumo で実現できることについてご紹介させていただきます。

Google Workspace

メール、カレンダー、ファイル、ドキュメント、チャット、Web 会議、アクセス セキュリティなど、オールインワンでご利用いただくことができるコラボレーション サービスです。













ドキュメント

ドライブ

フォーム











Gmail Keep

Meet

サイト

スライド

Google Workspace のプランと費用



Google Workspace のプランごと機能一覧

	Business			Enterprise		
	Starter	Standard	Plus	Essentials	Standard	Plus
利用可能人数	300人	300人	300人	無制限	無制限	無制限
ストレージ容量	30GB	2TB×契約ユーザー数 (ドメイン全体の共有容量)	5TB×契約ユーザー数 (ドメイン全体の共有容量)	1TB (ドメイン全体の共有容量) (ドメイン全体の共有容量)		5TB×ユーザー (ドメイン全体の共有容量) *必要に応じて拡張可能
Meet最大参加人数	100人	150人	250人	150人	250人	250人
Gmail	0	0	0	×	0	0
Google カレンダー	0	0	0	×	0	0
Google Chat	0	0	0	0	0	0
Google Meet	0	0	0	0	0	0
ドライブ ^{**1}	0	0	0	0	0	0
共有トライプ	×	0	0	0	0	0
Meet 録画機能	×	0	0	0	0	0
Cloud Search	×	0	0	×	0	0
Google Vault	×	×	0	×	0	0
データ損失防止	×	×	×	×	0	0



いろんな機能におけるお客様の声と Google Workspace の利用方法について

機能	Google Workspace		お客様のお声	ご提案
メール	Gmail		メーラーソフトを使っていてデザインをあまりかえ たくない。あとはセキュリティが不安。	Webメールのデザインはプレビューパネルやスレッド表示のオンオフなど好みに合わせることができます。また、世界で利用されるGmailのセキュリティは一般的なメールホスティングよりも強固です。
予定共有	Googleカレンダー		今使ってるグループウェアみたいに組織表示したい	組織表示ができないのでGoogleカレンダーは利用してないというお声は実は今も聞きます。 rakumoカレンダーを加えることで 組織表示などグループウェアとしてより使いやすくなります。
個人ドライブ	Googleドライブ		デスクトップにファイルがたくさんある	Google ドライブファイルストリームでフォルグ表示そのまま使えますし、PC内に保存しているとセキュリティ上の懸念が残ります。
共有ドライブ	Googleドライブ		共有するファイルはファイルサーバにおいている	共有ドライブもGoogleドライブにしていくことで、検索が早く便利になるだけでなく、監査、ログや利用状況などについてもより簡単に確認ができるようになります。
チャット	Google Chat		LINEを使ってて浸透してしまっている	Gmailの画面にチャット画面が常駐できるため、浸透しやすいです。リテラシーが高すぎるチャットサービスとことなり、シンプルにチャットを利用することができます。
ボータルサイト	Googleサイト		Googleサイトが新しくなって掲示板とか作っ ていない	rakumoボードを埋め込みながら活用いただくことで、簡単にボータルサイトが作成できます。
ログイン	Google へのログイン (アクセスセキュリティ)		メールでサービスの通知をもらっても、その先 でもう一度ログインが必要	いろんなツールが残ったままで各ツールごとのユーザー追加、組織設定が必要。Google Workspaceとrakumoでまとめることで、ユーザーや組織の同期が可能。
セキュリティ	コンテキストアウェアアクセス モバイルデバイス管理など	V	IP制限、モバイル管理とかややこしい	Google Workspaceでまとめることで、IP制限、アプリアクセス制限、モバイルデバイス管理、セキュリティセンター、DLPなど、セキュリティの一元管理が可能。
ウェブ会議(社外)	Google Meet		顧客指定でZoomや他Webツールが入っている	参加者同士の氏名を共有しないためのウェビナー利用など、一部ニーズについては残す選択もあるものの、meetでWeb会議は利用可能。社外から招待は今まで通り。
ウェブ会議(社内)	Google Meet		ZoomなどのWeb会議ソールを社内用に去年からはいっている	Google Workspaceアカウントでログインしていればそのまま参加可能。Googleカレンダーで招待を受ける、録画したデータがGoogleドライブに保存されるなど、利便性向上の可能性高い
ウェブ会議デバイス	Google Meet ハードウェア		リモートワークなので各メンバーのPCでWeb会議に入っている	出社とリモートが混在した働き方や、オンライン商談が増えてきている中、Google Meetの専用機器を各スペースにいれるとお客様が増えてきました。ワンタッチで会議参加可能。
稟議書	Google Workspaceとしてはなし		ワークフロー用に前のグループウェアを残して いる	rakumoワークフローを加えることでGoogle Workspaceにログインしたら稟議申請が使えます。
経費申請	Google Workspaceとしてはなし		経費申請システムからのメール通知で、ログインが別なので毎回パスワードを入れる	rakumoケイヒを加えることでGoogle Workspaceにログインしたら稟議申請が使えます。Googleカレンダーの内容をもとに 交通費申請の元データとしても活用できます。
勤怠申請	Google Workspaceとしてはなし		勤怠システムのログインが別。新入社員のシステム手配などが別。	rakumoキンタイを勤怠システムとしてご利用いただけます。Google Workspaceはrakumoとユーザー、組織も同期されるのでパラパラにユーザー追加する必要はありません。



ワークフローや組織利用に効果的な rakumo ツールのご紹介

動画あり:視聴ページをご覧ください



ワークフローや組織利用に効果的な rakumo ツールのご紹介

まとめ

- いろいろなツールを合わせて使うことが多くなってきている中で、各ツールごとの設定や情報の連携などがバラバラになる。
- rakumo と Google Workspace をあわせて使うことで、ユーザーとして Google Workspace のアカウントにログインするだけで、メールやグループ ウェアだけでなく、ワークフローや組織掲示板なども合わせてご利用いただく ことができる。
- 管理者側の負担としてもユーザーや組織まで同期が可能。
- 改めて Google Workspace に統合できるものは統合する。





働き方を一歩前へ

Thank you.

